

令和 6 年度行政評価（内部評価及び外部評価）について

● 実施趣旨

1 行政の透明性を確保

2 施策、事業等の改善

3 予算への反映
決算資料に活用

市の最重要計画である第 6 次総合計画に基づいた事業の実施、行政改革指針及び中期財政計画に基づいた事業の改善に重きを置く。

令和6年度行政評価（内部評価及び外部評価）について

● 実施方式

1

内部評価

業務担当課による自己評価

2

外部評価

外部評価委員による評価（資料2参照）

令和6年度行政評価（内部評価及び外部評価）について

● 内部評価の方法

1 事業評価（A票）

予算体系の「中事業」を評価
総合計画のアクションプラン事業を評価

2 施策評価（S票）

予算にかかわらず、市の施策を評価

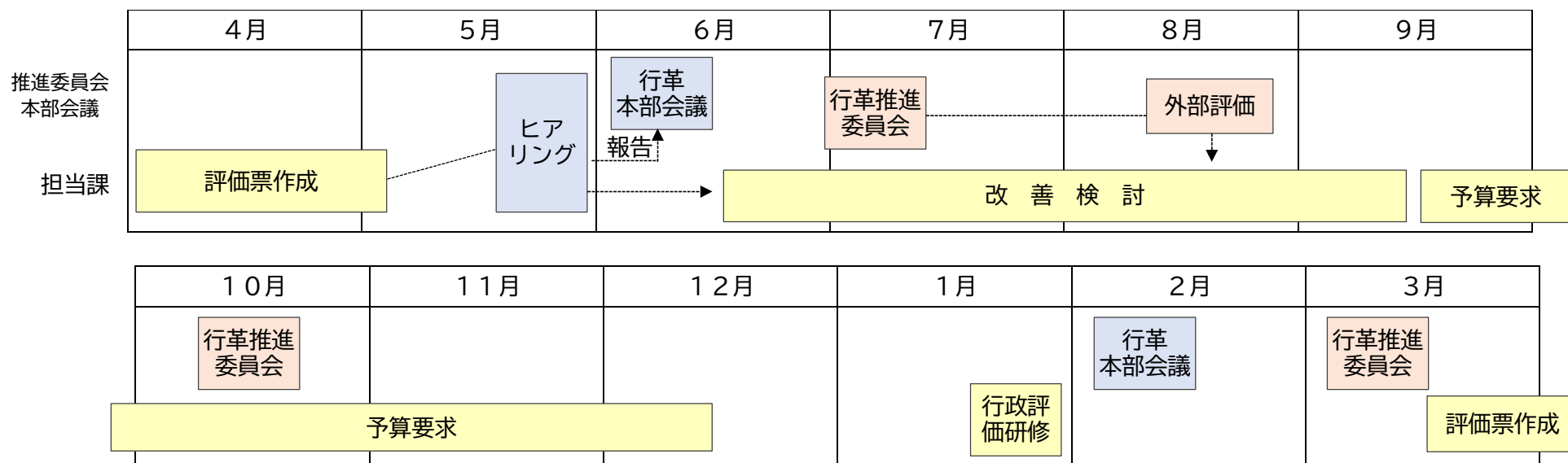
令和6年度行政評価（内部評価及び外部評価）について

◆ 対象事業

事業評価：79事業

施策評価：25施策

◆ 行政評価に関するスケジュール



令和6年度行政評価対象事業一覧（A票）と担当課による内部評価の結果

	課名称	大事業名称	中事業名称	成果達成状況	今後の方向性	令和7年度予算の方向性
1	地域共生推進課	地域共生社会推進事業	地域共生社会推進事業	B. 想定どおり	A. 現状維持	A. 現状維持
2	企画政策課	公共交通事業	公共交通ネットワーク構築事業	B. 想定どおり	A. 現状維持	C. 縮小
3	地域共生推進課	地域振興事業	まちづくり協議会設立運営支援事業	C. どちらともいえない	B. 拡充	A. 現状維持
4	地域共生推進課	まちづくり協働事業	まちづくり活動補助事業	B. 想定どおり	A. 現状維持	A. 現状維持
			5は欠番			
6	観光商工課	男女共同参画推進事業	男女共同参画推進事業	C. どちらともいえない	C. 縮小	C. 縮小
7	観光商工課	地域間交流事業	地域間交流事業	B. 想定どおり	A. 現状維持	A. 現状維持
8	観光商工課	大学連携事業	学生まちづくり活動支援事業	B. 想定どおり	C. 縮小	A. 現状維持
9	観光商工課	リニモテラス事業	リニモテラス公益施設管理事業	B. 想定どおり	A. 現状維持	A. 現状維持
10	観光商工課	国際化事業	国際交流協会支援事業	A. 想定より良い	A. 現状維持	A. 現状維持
11			多文化共生社会事業	A. 想定より良い	A. 現状維持	A. 現状維持
12	観光商工課	商工振興事業	商工会支援事業	A. 想定より良い	B. 拡充	A. 現状維持
13	観光商工課	観光交流推進事業	観光PR事業	B. 想定どおり	B. 拡充	B. 拡充
14			観光交流協会支援事業	B. 想定どおり	B. 拡充	B. 拡充
15	安心安全課	交通安全事業	交通安全啓発事業	C. どちらともいえない	A. 現状維持	A. 現状維持
16	安心安全課	巡回バス運行事業	巡回バス運行再編事業	C. どちらともいえない	A. 現状維持	B. 拡充
17	安心安全課	防犯事業	自主防犯活動支援事業	D. 想定を下回っている	A. 現状維持	A. 現状維持
18	安心安全課	防災事業	防災士育成促進事業	B. 想定どおり	A. 現状維持	B. 拡充
19	安心安全課	自主防災活動支援事業	自主防災活動支援事業	B. 想定どおり	A. 現状維持	B. 拡充

	課名称	大事業名称	中事業名称	成果達成状況	今後の方向性	令和7年度予算の方向性
20	環境課	環境基本計画推進事業	環境基本計画推進事業	B. 想定どおり	A. 現状維持	A. 現状維持
21			地球温暖化対策設備導入促進事業	B. 想定どおり	A. 現状維持	A. 現状維持
22			自然環境保全事業	B. 想定どおり	A. 現状維持	A. 現状維持
23	環境課	清掃事業	循環型社会推進事業	C. どちらともいえない	A. 現状維持	A. 現状維持
24	環境課	清掃センター運営事業	資源回収拠点事業	B. 想定どおり	A. 現状維持	A. 現状維持
25	生涯学習課	生涯学習推進事業	生涯学習推進事業	A. 想定より良い	A. 現状維持	A. 現状維持
26	生涯学習課	文化の家企画事業	芸術鑑賞事業	C. どちらともいえない	A. 現状維持	A. 現状維持
27			アートスクール事業	C. どちらともいえない	A. 現状維持	A. 現状維持
28			文化芸術アウトリーチ事業	C. どちらともいえない	A. 現状維持	A. 現状維持
29			市民企画支援事業	C. どちらともいえない	A. 現状維持	A. 現状維持
30			アートのまちフェスティバル事業	C. どちらともいえない	A. 現状維持	A. 現状維持
31			創造スタッフ創造活動事業	C. どちらともいえない	A. 現状維持	A. 現状維持
32	生涯学習課	文化・文化財事業	歴史民俗体験施設整備事業	D. 想定を下回っている	A. 現状維持	B. 拡充
33	生涯学習課	古戦場公園再整備事業	古戦場公園再整備事業	D. 想定を下回っている	A. 現状維持	C. 縮小
34	生涯学習課	杵ヶ池公園管理事業	杵ヶ池公園改修工事	D. 想定を下回っている	B. 拡充	A. 現状維持
35	福祉政策課	社会福祉事業	障がい者災害時支援事業	C. どちらともいえない	A. 現状維持	A. 現状維持
36	福祉政策課	地域福祉推進事業	ながくて地域スマイルポイント事業	B. 想定どおり	A. 現状維持	A. 現状維持
37	福祉課	障がい者福祉事業	障がい者地域生活整備事業	A. 想定より良い	D. 廃止	D. 廃止
38	福祉課	障がい者自立支援事業	障がい者基幹相談支援事業	C. どちらともいえない	A. 現状維持	A. 現状維持
39			障がい者コミュニケーション支援事業	A. 想定より良い	A. 現状維持	A. 現状維持
40			障がい者外出支援事業	C. どちらともいえない	D. 廃止	D. 廃止
41	福祉課	生活保護事業	生活困窮者自立支援事業	D. 想定を下回っている	A. 現状維持	A. 現状維持

	課名称	大事業名称	中事業名称	成果達成状況	今後の方向性	令和7年度予算の方向性
42	長寿課	介護職員確保事業	介護職員確保事業	D. 想定を下回っている	A. 現状維持	A. 現状維持
43	保険医療課	子ども医療費支給事業	子ども医療費支給事業	B. 想定どおり	B. 拡充	A. 現状維持
44	健康推進課	成人保健事業	39歳以下健診事業	B. 想定どおり	A. 現状維持	A. 現状維持
45	健康推進課	健康づくり推進事業	健康づくり教室事業	B. 想定どおり	A. 現状維持	A. 現状維持
46			健康づくり計画推進事業	B. 想定どおり	A. 現状維持	C. 縮小
47	子ども家庭課	母子保健事業	母子保健事務事業	B. 想定どおり	A. 現状維持	A. 現状維持
48			産前産後サポーター派遣事業	B. 想定どおり	A. 現状維持	A. 現状維持
49	子ども未来課	放課後児童クラブ事業	放課後の子どもの居場所拡充事業	B. 想定どおり	B. 拡充	B. 拡充
50	子ども未来課	保育園事業	保育園事務事業	A. 想定より良い	A. 現状維持	A. 現状維持
51	子ども未来課	地域型保育事業支援事業	地域型保育事業支援事業	B. 想定どおり	A. 現状維持	A. 現状維持
52	子ども未来課	利用者支援事業	子育てコンシェルジュ事業	D. 想定を下回っている	A. 現状維持	A. 現状維持
53	子ども家庭課	子育て支援センター運営事業	子育て支援センター事業	B. 想定どおり	A. 現状維持	A. 現状維持
54	子ども家庭課	家庭児童相談室事業	家庭児童相談室事業	C. どちらともいえない	A. 現状維持	A. 現状維持
55	子ども家庭課	こどもの発達相談室事業	こどもの発達相談室事業	B. 想定どおり	A. 現状維持	A. 現状維持
56	子ども家庭課	児童発達支援センター事業	児童発達支援センター事業	B. 想定どおり	A. 現状維持	A. 現状維持
57	子ども家庭課	ひとり親等福祉費	子どもの生活学習支援事業	B. 想定どおり	A. 現状維持	A. 現状維持
58	土木課	道路維持管理事業	橋梁長寿寿命化事業	B. 想定どおり	A. 現状維持	A. 現状維持
59			舗装修繕事業	B. 想定どおり	A. 現状維持	A. 現状維持
60	都市計画課	住宅耐震事業	住宅耐震事業	C. どちらともいえない	A. 現状維持	A. 現状維持
			61は欠番			

	課名称	大事業名称	中事業名称	成果達成状況	今後の方向性	令和7年度予算の方向性
62	みどりの推進課	新規就農総合支援事業	新規就農支援事業	C. どちらともいえない	A. 現状維持	A. 現状維持
63	みどりの推進課	緑化振興事業	里山保全管理活用事業	A. 想定より良い	B. 拡充	A. 現状維持
64	みどりの推進課	土木事務事業	街路樹市民管理事業	D. 想定を下回っている	A. 現状維持	C. 縮小
65	みどりの推進課	公園管理事業	公園維持管理事業	D. 想定を下回っている	C. 縮小	C. 縮小
66	みどりの推進課	緑道管理事業	香流川緑地整備事業	B. 想定どおり	B. 拡充	D. 廃止
67			せせらぎの径修繕事業	B. 想定どおり	A. 現状維持	B. 拡充
68			水辺の緑の回廊事業	D. 想定を下回っている	A. 現状維持	A. 現状維持
69	みどりの推進課	平成こども塾事業	長久手版プレーパーク整備事業	B. 想定どおり	A. 現状維持	A. 現状維持
70			平成こども塾体験学習事業	B. 想定どおり	A. 現状維持	A. 現状維持
71	教育総務課	教育支援センター事業	教育支援センター事業	A. 想定より良い	A. 現状維持	A. 現状維持
72	教育総務課	地域学校協働活動事業	地域学校協働活動事業	C. どちらともいえない	B. 拡充	B. 拡充
73	中央図書館	中央図書館事業	中央図書館運営事業	B. 想定どおり	A. 現状維持	B. 拡充
74	保険医療課	保健衛生普及事業	重症化予防事業	B. 想定どおり	A. 現状維持	A. 現状維持
75	長寿課	一般介護予防事業	ワンコインサービス事業	B. 想定どおり	B. 拡充	A. 現状維持
76			地域いきいきライフ推進事業	D. 想定を下回っている	A. 現状維持	A. 現状維持
77	長寿課	包括的支援事業	生活支援体制整備事業	C. どちらともいえない	A. 現状維持	A. 現状維持
78			高齢者支援ネットワーク事業	B. 想定どおり	A. 現状維持	A. 現状維持
79			認知症理解普及啓発事業	D. 想定を下回っている	B. 拡充	A. 現状維持
80	長寿課	任意事業	食の自立支援事業	B. 想定どおり	A. 現状維持	A. 現状維持
81	下水道課	建設改良事業	下水道施設長寿命化事業	B. 想定どおり	A. 現状維持	B. 拡充

令和6年度行政評価票は、1事業につき4ページに分かれています。特に注意して見ていただきたい項目を次ページに記載します。

資料1-9

【①ページ 基本情報】

-  事業の概要・目的 … 目的設定は適切か。また、事業は目的を達成するために適切に構成されているか。

【②ページ 活動状況】

-  特に【アクションプラン指標】について、令和5年度の実績は見込みを達成しているか。達成していない場合、エピソード欄に理由が適切に記載されているか。

【③ページ 成果・課題分析】

-  成果指標は、成果（アウトカム）を測ることができるか。活動（アウトプット）を測る指標と混同していないか。
-  成果指標の設定根拠は適切か。
-  成果達成状況の評価（A～D）は成果指標の推移を踏まえて考えられているか。
-  今後の方向性の評価（A～D）は成果達成状況を踏まえて考えられているか。

【④ページ 費用】

事業の規模を表すために参考情報として掲載しています。

年度長久手市行政評価表（A票：事業評価表）				対象年度		令和5年度		
事業番号	0	事業名	平和行政事業	担当課		行政課		
				予算区分（款-項-目-中事業）		4-1-2-1 平和行政事業		
I 基本情報	①ページ 架空の票です			るまち	事業開始の 背景	かけに、非核平和 た。 み協働可		
				域づくり				
				実				市民・民
				未定				
	の他	根拠法令等	〇〇法、△△条例					
		関連計画	◇◇基本計画					
	事業の概要・目的	①事業概要 (どんな取組を行うのか)		活動状況（アウトプット） (詳細はⅡへ)		事業の成果（アウトカム） (詳細はⅢへ)		
				②活動指標 (取組の進捗をはかるもの。 また、それがどうなるのか)		③中間成果 (①【対象】がどのような 状態に変わるのか)		
		【対象】 ☒ 市民 ☐ 事業者 ☐ 職員 ☐ その他 対象の数： 60,000人 【事業内容】 非核平和都市宣言に基づき、市民と協力し、戦争体験者等の講話を開催するなどの平和に関する催事等を実施します。		【アクションプラン指標】 戦争体験を次世代へ語り継ぐ講話（小中学校への語り部の派遣）の開催回数の増加 【その他の指標】 語り部登録台帳に登録された語り部の人数の増加		市民が戦争の悲惨さや人命の尊さを再認識し、平和な社会を実現する意識を持つ。 (成果指標名) 市民アンケート「平和について家族や知人と話し合ったことがある」該当率		
				④最終成果 (大事業の将来像)				
		大事業共通		戦争の悲惨さや人命の尊さを大人だけでなく次世代を担う子どもたちが認識し、後世まで平和が持続する社会が実現する。				

目的設定は適切か。また、事業は目的を達成するために適切に構成されているか。

II活動状況（アウトプットの詳細）

エピソード

活動指標名		単位	基準値（2018） 目標値（2023） ※AP指標のみ		区分	R5(2023) 年度	R6(2024) 年度	R7(2025) 年度	R8(2026) 年度	R9(2027) 年度
活動指標	【アクションプラン指標】	回	基準値	1	見込	1	1	2	2	2
	目標値		2	実績	1					
	1	戦争体験を次世代へ語り継ぐ講話（小中学校への語り部の派遣）の開催回数（単年）								
	【その他指標】	回	基準値	-	見込	-	8	8	9	9
	目標値		-	実績	-					
	2	語り部登録台帳に登録された語り部の人数の増加（累計）								
			基準値		見込					
			目標値		実績					
			基準値		見込					
			目標値		実績					
事業開始からの経緯										
平成28年に長久手市平和事業推進委員会を設置して以来、原爆写真パネル展や語り部による戦争体験を語り継ぐ集いを継続して開催してきた。参加者数は新型コロナウイルスのまん延を期に半減した。中学生平和体験学習は、R2年度、R3年度は中止とした。平和事業推進委員が催事の運営に関わる量は増加してきているものの、委員の高齢化が進んでいる。										
R5(2023)年度の実績、改善したこと。目標が達成できなかった場合はその理由										
②ページ 架空の票です										
・戦争記録写真展、語り部による戦争体験を語り継ぐ集い、中学生平和体験学習を各1回開催 来場者数：原爆写真パネル展：175人、語り部による戦争体験を語り継ぐ集い：70人 ・戦争記録写真展開催にあたり、設営や受付を担当するボランティアを募集し、1名の応募があった。 ・市が洞小学校へ語り部を派遣し、6年生195人に戦争体験等についての講話を行った。										

Ⅲ 事業の成果・課題分析（アウトカムの詳細）

成果指標（CHECK）	成果指標名（中間成果をはかるもの）		単位	成果指標の推移と目標								
	市民アンケート「平和について家族や知人と話し合ったことがある」該当率		%	H26 年度		R4 年度		【現状】 R5 年度		R8 年度		R11 年度
				60		65		68		70		80
	成果達成状況			指標目標値の根拠								
	B	A. 想定より良い B. 想定どおり C. 想定を下回っている D. 想定を大幅下回っている		書き方の例： 非核平和都市宣言を平成25年当時、平和行政に関して先進都市である〇〇市の内容の市民アンケートでは								
	評価の理由、分析			〇〇市で								
	・令和8年度の目標値達成までわずか ・ロシア・ウクライナ等の世界情勢の ・令和5年度に市が洞小の児童195人。			同じ80%を達成できるよう最 ストーンとしてR8年度に中間								
	今後の方向性（3年～5年先）			今後の方向性の理由								
	C	A. 現状維持 B. 拡充 C. 縮小 D. 廃止		導者数が減少している中学生平和体験学習事業を中止し、費用がかから								
	改善ポイント ※今後の方向性がAの場合は記入不要 （成果指標を踏まえ、総合計画基本目標達成のため、必要性、有効性、効率性、公平性、歳入確保の観点等から見直しの余地のある取組を記入）											
加える変化（ACTION）	見直しの方向性のある取組名	見直しの方向性	理由及び具体的な見直しの内容								見直し可能年度	
	1 中学生平和体	☐ 拡充 ☒ 改善 ☐ 縮小 ☒ 廃止	本事業は年々参加人数が減少し、平和に関する啓発という目的は一定の役割を終えたものと考えられるため、中止する。今後は、より多くの子どもへの啓発が期待できる、学校への語り部派遣事業へ移行する。								R7	
	2 平和事		非核平和都市宣言するために設置されたこと等									
	3		☐ 拡充 ☐ 改善 ☐ 縮小 ☐ 廃止									

成果（アウトカム）を測れるものになっているか。

成果達成状況の評価A～Dは成果指標の推移を踏まえて考えられているか。

成果指標推移の設定は適切か。

今後の方向性の評価A～Dは成果達成状況を踏まえて考えられているか。

③ページ
架空の票です

令和7年度予算の方向性（PLAN）	R7（2025）年度の費用（前年度比）		3年間の推移	(単位：千円)	R6年度	R5(2023)年度			R4(2022)年度	
	C	A. 現状維持 B. 拡充		事業費	予算	予算	決算	予算	決算	
		C. 縮小 D. 廃止			2,877	2,877	2,877	2,877	2,877	
	理由			特定財源	合計額	10	10	11	10	12
	中学生平和体験学習事業を令和6年度をもって中止し、学校への語り部派遣事業へ移行するため				(内 国費)	1	1	1	1	1
					(内 県費)	1	1	1	1	1
					(内 諸収入)	1	1	1	1	1
					(内 その他)	7	7	8	7	9
	積算額			一般財源	2,867	2,867	2,866	2,867	2,865	
	委託費 -855千円			R6年度予算の内訳 ＜細々節名、R6予算額、（R5予算額）＞						
		平和事業推進委員会委員報償金 117千円（66千円） 特別旅費 42千円（48千円） 消耗品費 27千円（48千円） 食糧費 7千円（4千円） 通信運搬費 31千円（10千円） 委託費855千円（855千円） 平和事業パネル賃借料 10千円（5千円） 平和首長会議メンバーシップ負担金 2千円（2千円） 国内加盟都市会議総会参加負担金 12千円（12千円）								

IV 費用は、事業の規模を表すために参考情報として掲載しています。

④ページ

架空の票です

IV 費用は、事業の規模を表すために参考情報として掲載しています。

④ページ

架空の票です